

# 令和2年度(2020年度) 朝霞市水道事業・下水道事業会計決算概要

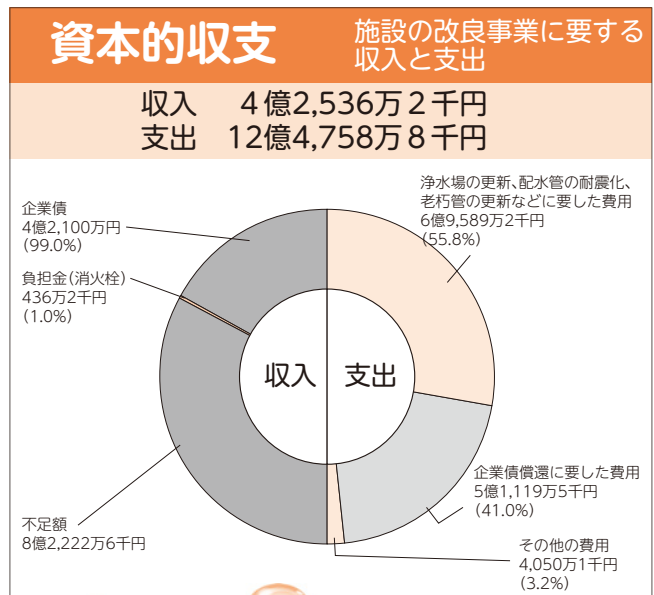
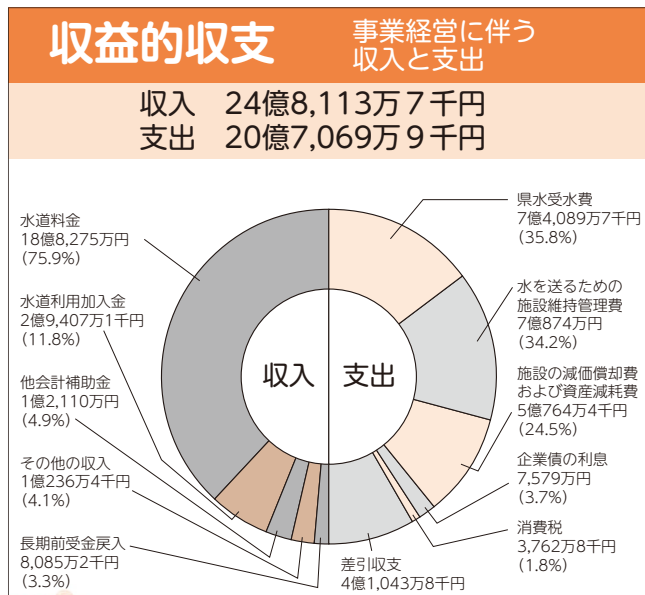
問/上下水道総務課 ☎462-3366

## ●水道事業会計

水道事業は独立採算制で運営しており、事業に必要な費用は、皆さんからいただく水道料金などの収入によって賄われています。

今年度は、コロナ禍において事業系水道使用量が減りましたが、ステイホームや手洗い、うがいの励行などの要因で家庭で使用する水量が増え、収益は増加しました。

一方で、今後増大する老朽管等の更新需要に対し、多額の経費が見込まれるため、その財源確保が課題となっています。



## ●下水道事業会計

下水道事業は「雨水公費・汚水私費の原則」により運営されており、雨水処理費は税金（公費）で、汚水処理費（私費）は、皆さんからいただく下水道使用料などの収入によって賄われています。

令和2年度に公営企業会計に移行した初年度となりますが、汚水処理費についても税金からの補助を要するなど、経営基盤の強化を図る必要があります。

また今後、大量の下水道施設の老朽化に伴い、適正な維持管理による施設の長寿命化を進めていくための財源確保が課題となっています。

